

平成 22 年度は、日露戦争に参加した軍人の中から毎号一人を取り上げて、図書館史料室が所蔵するその人物の関連史料を紹介しています。

《陸軍の頭脳 児玉 源太郎 1852～1906年》



明治九年十月 卿官房 中西国事件密事日記

(登録番号：陸軍省－卿官房－M9－1－17)

神風連の乱(明 9.10.24)によって、熊本鎮台司令長官・種田政明少将が殺害されたため、同鎮台准官参謀の任にあった児玉少佐は、司令長官代理として、この乱を鎮定しました。しかし、そのわずか数日後に、福岡の秋月の乱に直面することになります。この史料は、児玉が、陸軍省に宛てた秋月の乱の情況報告書(10月28日～11月1日)です。(最初と最後の頁だけ掲載しています。)



明治三十七八年戦役 陸軍省軍務局砲兵課業務詳報

(登録番号：陸軍省－日露戦役－M37－11－132)

日露戦争時の児玉の役職は、満州軍総参謀長でした。児玉大将は、第3軍司令官の乃木希典が旅順攻略に苦しむ中、一時的に指揮を代行します。28センチ砲等の重砲を多用した児玉の戦法は奏効し、砲撃によって「攻城ノ発展頗ル良好ノ景況ヲ呈スル」として、「児玉総参謀長ヨリモ該砲(＝28センチ砲)ノ増加ヲ請求シ」と『砲兵課業務詳報』は記しています。(写真：日露戦役写真帖 第3軍 第3号、戦役一写真－43)

《お知らせ》

アジア歴史資料センターへの史料画像提供に先だち、マイクロ撮影にともない一時的に閲覧できない史料があります。詳しくは、防研ウェブサイト「お知らせ」をご覧ください。

※ 記事に関する御意見、御質問等は下記へお寄せ下さい。なお、記事の無断引用はお断りします。
防衛研究所企画室
専用線：8-67-6522、6588 外線：03-3713-5912
FAX：03-3713-6149 E-mail：nidsnews@nids.go.jp
※ 防衛研究所ウェブサイト：<http://www.nids.go.jp>